

# 大崎市議会への意見書

平成28年9月20日

提出者 大崎市古川中里3丁目11-59  
 さとう内科循環器科医院  
 院長 医師 佐藤 荘太郎  
 電話:0229-23-0006

大崎市議会 議長 様

## 乳幼児へのB型肝炎ワクチンの接種は全く不要であり、中止すべきである。

平成28年2月22日の第8回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会において、平成28年10月より乳幼児へのB型肝炎ワクチンのユニバーサル接種(一律接種、定期接種)の方針が決められた。しかし、その部会においては、B型肝炎ワクチンの安全性にかかわる極めて重要な問題が全く議論されなかった。

フランスでは、WHOの勧奨により、1994年より10代の児童へB型肝炎ワクチンのユニバーサル接種が行われたが、多発性硬化症(脳の慢性脱髄性疾患)の発症の報告が増え、1998年ユニバーサル接種が中止となった、さらに、ワクチン製造メーカーの責任を問う訴訟が180件以上起こされた、という事実である。

また、米国のVAERS(ワクチン副反応報告システム)でB型肝炎ワクチン接種関連の死亡を検索すると、3歳以下の死亡が832例という結果になる。さらに細かく検索すると、その死亡のほとんどが5月齢以下、接種後1~2日めに起こっていることがわかる。

B型肝炎ウイルスの感染が血液を介して起こることを考えるならば、乳幼児が新たにB型肝炎ウイルスに感染する危険性はほぼゼロである。であるから、ワクチンによる感染予防はもともと不要なのである。

乳幼児のワクチン接種の種類と本数は増える一方である。ワクチン接種の副反応としてアトピー性皮膚炎、気管支喘息が挙げられるが、更に深刻なものは乳幼児の突然死と自閉症である。

不要なB型肝炎ワクチン接種により、さらに死亡、慢性疾患、自閉症が増えることを憂慮するものである。

以上の理由から、乳幼児へのB型肝炎ワクチンの接種は中止すべきである。

### 補足説明

#### 1.B型肝炎ワクチンが全く不要である点について

B型肝炎ウイルスの感染はウイルスが直接血液に入ることによって起こる。エイズの感染形式と全く同じと考えられる。成人に於いては、麻薬を注射するときの注射器の使い回し、性行為等で感染する。乳幼児において、このような形の感染がおこるとは全くありえない。

国立感染症研究所のデータによれば、日本の乳幼児のB型肝炎ウイルスのヘルシーキャリアーは0.04%(2500人にひとり)である。出産時の母児感染によるものである。また、15歳未満のB型肝炎の報告は年4人である。

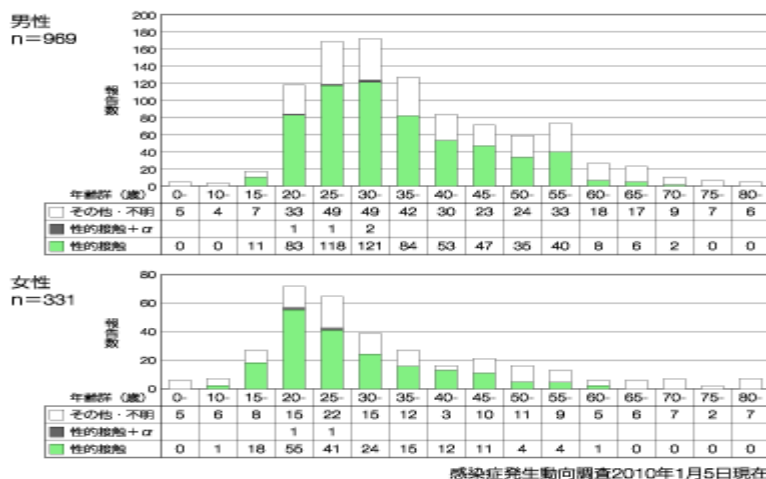


図4. B型肝炎の性別・感染経路別年齢分布<sup>19)</sup>  
 (2003~2008年 n=1300)

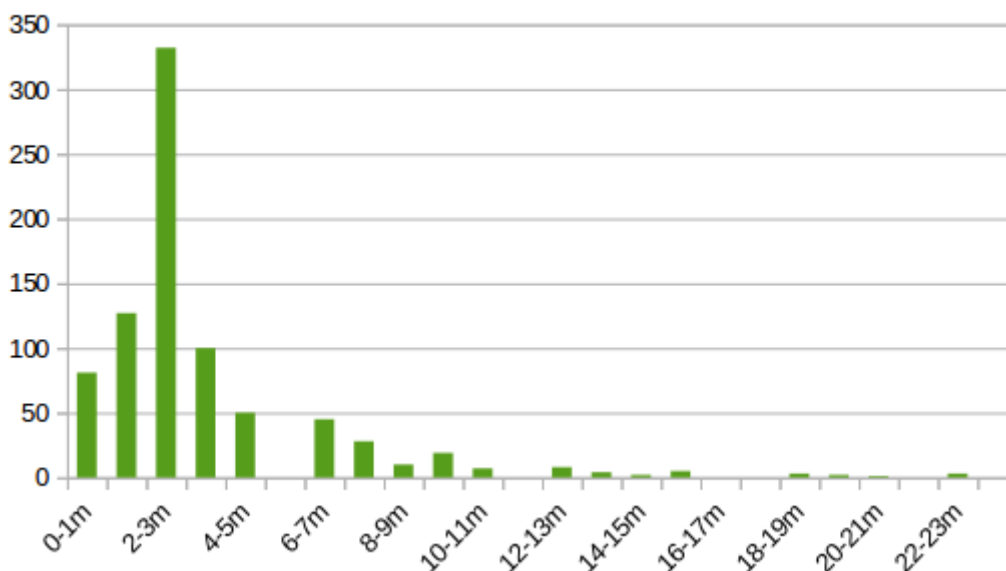
## 2. フランスでのB型肝炎ワクチン訴訟と賠償

フランスでの多発性硬化症の発生は年2500人であったが、ワクチン接種後4500人に増えた。1998年、製薬メーカーの責任を問う訴訟がベルサイユの控訴裁判所に起こされた。控訴裁判所では製薬メーカーの責任が認められたが、最高裁判所では控訴裁判所の判決が破棄された。2004年の民事法廷では「業務上の事故とみなしうる」として因果関係は問わないとされた。フランスでは義務接種のワクチンでおこった障害は補償される法律があり、1990年代から賠償が行われている。

## 3. VAERS 検索でのB型肝炎ワクチン接種関連死亡の時期

ほとんどの死亡が5月齢以下で起こっている。これはワクチン接種の時期に一致している。

B 型肝炎ワクチン死亡分布



4. 乳幼児期に接種したワクチンの効果が10年以上持続する可能性は低い。また、ワクチン接種に反応せず、抗体が作られない個体も多い。

(以上)

## 参考資料

1) 2016年2月22日 第8回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 議事録  
<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000121515.html>

2) 副反応検討部会のVAERSのB型肝炎ワクチン副反応症状の資料には死亡がない  
<http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10601000-Daijinkanboukouseikagakuka-Kouseikagakuka/0000112424.pdf>

3) B型肝炎ワクチンに関するファクトシート(平成22年7月7日版)  
<http://www.mhlw.go.jp/stf2/shingi2/2r9852000000bx23-att/2r9852000000bxqf.pdf>

4) 国立感染症研究所 8. 我が国の疫学状況(専門家向けHBV)  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/vir2heptopi/3211-vir2hepbvjpf.html>

5) VAERS(ワクチン副反応報告システム)でB型肝炎ワクチン接種の死亡を検索すると、他のワクチンとの同時接種がほとんどである。  
<http://www.medalerts.org/>

6) フランスでのB型肝炎ワクチンによる多発性硬化症の発生についての訴訟について  
<http://scholarship.kentlaw.iit.edu/cgi/viewcontent.cgi?article=4118&context=cklawreview>

7) フランスでのワクチン製造メーカーの責任を問う訴訟の件数について  
[http://www.wikinest.com/stock/Sanofi-Aventis\\_SA\\_%28SNY%29/Sanofi\\_Pasteur\\_Hepatitis\\_Vaccine\\_Litigation](http://www.wikinest.com/stock/Sanofi-Aventis_SA_%28SNY%29/Sanofi_Pasteur_Hepatitis_Vaccine_Litigation)